

(話題提供)

公開地盤関連情報の利用について

地盤品質判定士会中部支部 千野 克浩

(話題提供)

公開地盤関連情報の利用について

内容

1. はじめに
2. 資料公開サイトの紹介
3. 紹介したサイトの一覧
4. 公開サイト情報の利用例
5. おわりに

1. はじめに

できることから始めましょう!!

- 調査費用が安く済むように依頼しましょう。
- 雨水が隣家の敷地や道路に流れ込まないように対策がないと危険です。
- 雨水が地味下敷地を浸透し、土壌汚染の原因となることがあります。事前にチェックして対策を講じてください。

今後で大きな変化が求められる場合、地味の状態に不安がある場合は、お取り合い調査や地味調査、土壌汚染調査などを行いお取り合い調査を。また、調査を申し込んだら、土地の状態を安全な状態にするために、適切な対策が必要な場合がありますので注意が必要です。

相談先

住所	担当部署	電話
東区・東区	建設局建設部地盤課	東区建設部へのお問い合わせセンター
中区・西区	建設局建設部地盤課	西区建設部へのお問い合わせセンター
南区	建設局建設部地盤課	
北区・東灘区	建設局建設部地盤課	TEL: 078-771-7498
東文区	建設局建設部地盤課	FAX: 050-3196-2904
灘区	建設局建設部地盤課	

その他、一部の区内については下記部署まで

住所	担当部署	電話
建設局建設部地盤課		TEL: 078-695-6353
		FAX: 078-695-6349

融資制度

△ 融資利率が優遇される場合があります。△ 融資の利率や返済方法などがあります。

地味対策工事費融資制度

**まもろう!!
あなたの宅地**

宅地の所有者等は、宅地を常に安全な状態に維持するよう努めなければなりません。また、宅地の状態により周辺に被害が及ぶおそれがある場合は、おそれの発生を防止するよう努めなければなりません。

安全で安心な暮らしのために宅地の安全性について考えてみましょう!

神戸市建設局防災課

梅雨や台風時の大雨による宅地災害が多発しています。

あなたの宅地を点検しましょう

こんな場所があったら注意が必要です。ごまかさないで、早急な点検をお願いします!

素因 (災害ポテンシャル)

- から石積み? (基礎が石積みか)
- 空調ブロックの危険 (空調ブロックの設置状況)
- 排水設備・水抜パイプの詰まりの危険 (排水設備の詰まりや水抜パイプの詰まり)
- 雨水が地味下敷地を浸透し、土壌汚染の原因となることがあります。
- 雨水が隣家の敷地や道路に流れ込まないように対策がないと危険です。
- 雨水が地味下敷地を浸透し、土壌汚染の原因となることがあります。
- 雨水が隣家の敷地や道路に流れ込まないように対策がないと危険です。

素因 (災害ポテンシャル) : 対象周辺

この素因 (災害ポテンシャル) を点検し、対策を講じてください。

変状 (災害事象) (予兆)

この変状 (災害事象) を点検し、対策を講じてください。

5

【宅地耐震化推進事業】 大規模盛土造成地の変動予測 大規模盛土造成地滑動崩落防止事業



→ 地震時の盛土滑動崩落 <切土・盛土（土地改変履歴）>

【土砂災害防止法】 砂防基礎調査



→ 土砂災害（がけ崩れ、土石流、地滑り）<地形（地質）情報>

5

6

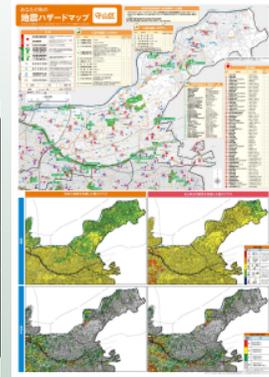
【宅地防災 地震時の液状化】 液状化マップ

地形区分に基づく液状化の発生傾向図

◆地形区分に基づく液状化の発生傾向

液状化の発生傾向の強弱	250メッシュの地形区分
強	埋立地、砂丘末端傾斜地、砂丘・砂州間低地、旧河邊・旧池田
	干拓地、自然堤防、三角洲・海岸低地
	砂州・砂洲間、後背地、扇状地（傾斜<1/100）、谷地（傾斜<1/100）、河原（傾斜<1/100）
	砂丘（末端傾斜地以外）、扇状地（傾斜<1/100）、谷地（傾斜<1/100）、河原（傾斜<1/100）
弱	山崩れ、山麓地、丘陵、火山地、火山山麓地、火山山麓地、扇状地、砂礫質谷地、ローン谷地、障・岩障

注意：水脈（河川、湖沼）については、図解がないことから液状化の発生傾向を評価しない。



→ 地震時の地盤液状化 <（旧）地形（地盤）情報>

地盤品質判定土としては、土地改変履歴、周辺地形（旧地形）・地質など、情報を把握したうえで対応していきたい

6

2. 資料公開サイトの紹介

7

①【ハザードマップポータルサイト】国土交通省

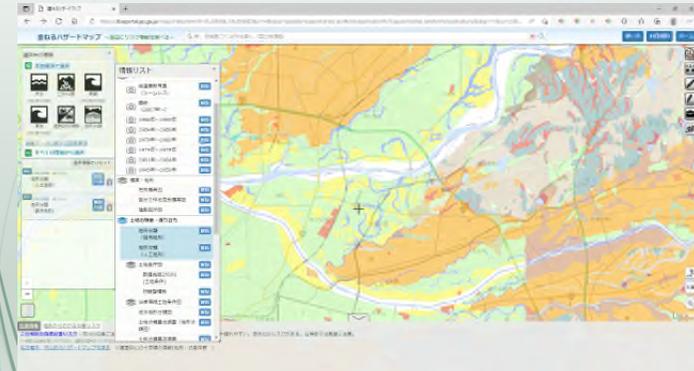


7

8

①【ハザードマップポータルサイト】国土交通省 <重ねるハザードマップ>

航空写真（年代別）、地形区分、土砂災害、洪水災害、液状化 など重ねて表示可能

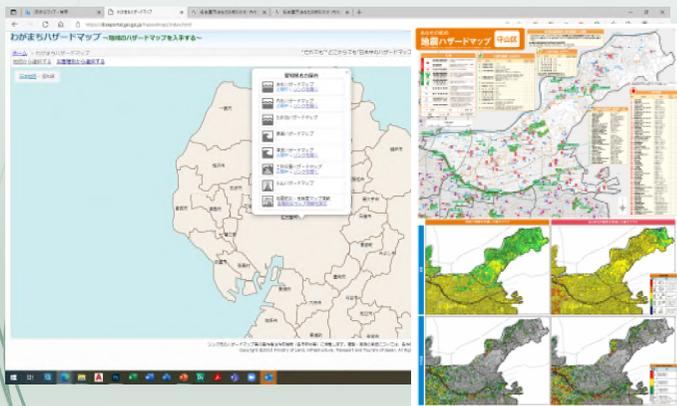


8

9

①【ハザードマップポータルサイト】国土交通省
〈わがまちハザードマップ〉

各市町村が作成したなハザードマップ（浸水、液状化 他）にリンク



9

10

②【地質図Navi】産業技術総合研究所

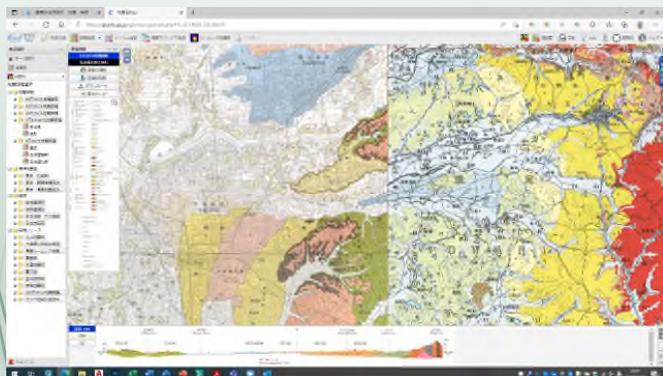


10

11

②【地質図Navi】産業技術総合研究所

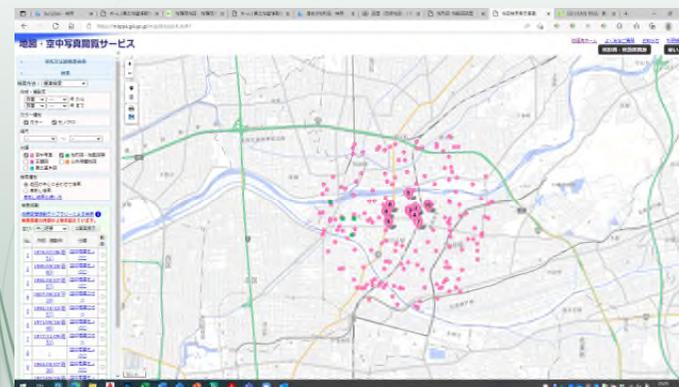
シームレス地質図、地質調査所地質図福（5万分の1）他



11

12

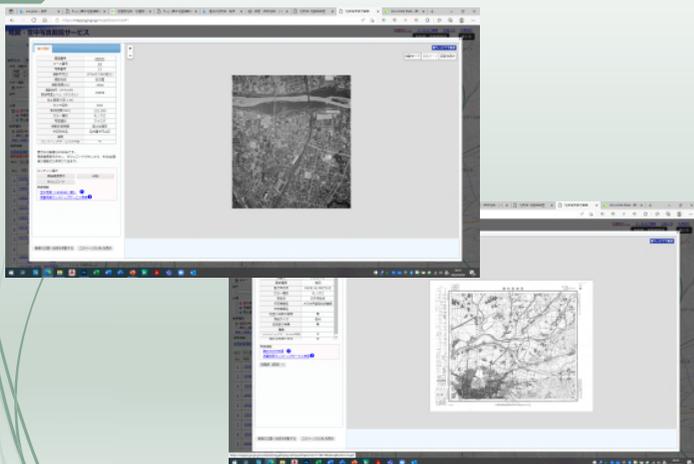
③【地図・空中写真サービス】国土地理院



12

13

③【地図・空中写真サービス】国土地理院 航空写真（年代別）、地形図（年代別）



13

14

④【KuniJiban】 国土交通省、国立研究開発法人土木研究所および 国立研究開発法人港湾空港技術研究所

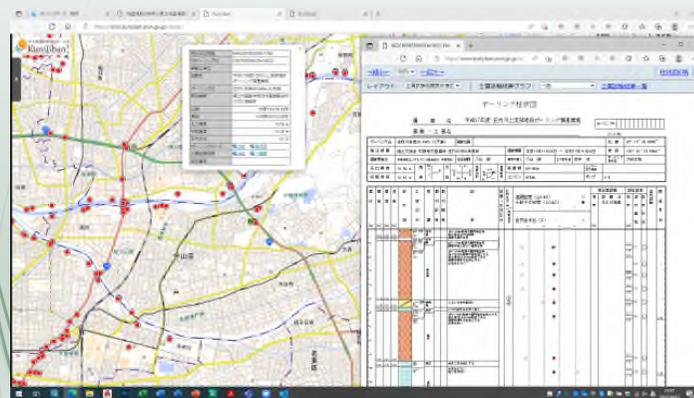


14

15

④【KuniJiban】

ボーリング柱状図、室内土質試験データ一覧



15

16

3. 紹介した資料公開サイトの一覧

サイト名（運営）	公開内容	URL
ハザードマップポータルサイト （国土交通省）	<p><重ねるハザードマップ> 航空写真（年代別）、地形区分、土砂災害、洪水災害、液状化 など重ねて表示可能</p> <p><わがまちハザードマップ> 各市町村が作成したハザードマップにリンク</p>	https://disaportal.gsi.go.jp/index.html
地質図Navi （産業技術総合研究所）	シームレス地質図、地質調査所地質図幅（5万分の1）他	https://gbank.gsj.jp/geonavi/
地図・空中写真サービス （国土地理院）	航空写真（年代別）、地形図（年代別）	https://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do#1
KuniJiban （国土交通省 他）	ボーリング柱状図、室内土質試験データ一覧	https://www.kunijiban.pwri.go.jp/jp/service.html

16

5. おわりに

- 公開サイトを利用することで手軽に情報を入手が可能
- 現地確認前にはこれら情報を確認することで調査等の精度を向上させることが期待できる
- レポートなどに利用する際は各サイトの利用上の注意事項を確認しておく必要あり

現在、様々な公開サイトがある（有料ではあるが各種情報を整理・評価したものもあり）。

今後も利用しやすいサイトが追加されたり、改善されていくものと考えられ、より有効に利用できるものとなる。

（ただし、現地を確認し、適切に評価できるスキルが最も重要）

ご清聴ありがとうございました